

2011 年度青島日本人会 総会 議 案 書

2011 年 4 月 16 日(土)
16 時 30 分～17 時 30

於：青島海爾洲際酒店

分

第 1 号議案 2010 年度事業活動報告

(1)全 般

(2)商 工 会

:食品部会

:繊維部会

:機械・電機・化学部会

:流通・サービス部会

(3)生活文化会

(4)青島日本人学校支援委員会

第 2 号議案 2010 年度会計報告

第 3 号議案 2010 年度会計監査報告

第 4 号議案 2011 年度理事及び監事選任

第 5 号議案 2011 年度事業活動計画

(1)全 般

(2)商 工 会

(3)生活文化会

(4)青島日本人学校支援委員会

第 6 号議案 2011 年度収支予算案

以上

第1号議案

(1) 2010年度 事業活動報告(全般)

青島日本人会会長
飛坂有三

1)はじめに

会員の皆様、いつも日本人会の活動・運営に多大なるご協力を賜り、誠に有難うございます。又、本日はご多忙のところ、本総会にご出席頂き、厚く御礼申し上げます。

皆様におかれましては、厳しい日本・世界経済の環境下、多くの経営課題に直面されておられるのみならず、この震災により直接・間接的な被害・問題への対応に追われ、不安な日々を送られていることとお察し申し上げます。もとより、制度・習慣・言葉・文化の異なる当地でのご苦勞も多い事と思えます。

ここ青島は、膠州湾大橋の開通も目前、海底トンネル・地下鉄網の建設、住宅・商業施設の開発も進み、著しい成長を遂げています。その一方で、労働力・電力不足、交通渋滞、立ち退きに関するトラブルといった、急激な発展に伴う問題が発生しています。又、賃金上昇、諸物価の高騰、立法・規制強化に伴う混乱といった、経営に直接影響を及ぼす環境変化も起きています。

このような厳しい環境下で、青島日本人会がすべき事は、会員の絆をより強め、互いに助け合いの心を広げ、会員の皆様がより大きな力を発揮できるようなコミュニティーを育てていくことではないでしょうか。それが日本の災害からの早期復興と、明るい未来に向けての力となる事と私は信じております。

2)青島日本人会の活動

私の会長就任2年目となりました2010年度も、会員並びに関係者の皆様の積極的なご参加・ご協力により、いくつかの問題には直面したものの、1年間の活動を終える事ができました。

尖閣諸島における漁船問題の発生した昨年夏以降、日中関係が緊張したことから、ジャパン・デイ、運動会等、いくつかの行事が中止・延期を余儀なくされました。一方、青島日本人会の20周年記念行事は、滞りなく開催され、戦前に青島にお住まいであった先輩方のご来訪も無事受け入れる事が出来ました事をご報告申し上げます。会としては最大の行事である新年会は予定通り開催され、多くの会員の皆様が集う場となりました。

日々の会の運営、各行事の企画・運営に際しましては、会員各位はもとより、在青島日本総領事館、JETRO、市政府各機関からも、多大なるご協力を頂きました事をご報告申し上げますと共に、重ねて御礼申し上げます。

青島日本人学校は、補習校時代から数えますと、今年で12年目となりました。新校舎に移ってからは3年目となり、生徒数も小中合わせて111名に増え、先生方の熱心なご指導のもと、笑顔いっぱいの生徒たちは伸び伸びとした学校生活を送っています。

商工会・各部会活動・生活分科会・同好会そして、日本人学校支援活動には、大変多くの会員の皆様にご参加いただきました。各活動の詳細につきましては、この後、担当理事からご報告させて

いただきますが、これら活動を通じて、日本人会としての一体感が更に高まったものと感じております。

また、東北沖太平洋地震発生後、日本人会としまして、総領事館・会員各位のご協力により、会員の飲食店等に募金箱も設置させて頂き、募金活動を進めています。会員のみならず、中国・諸外国の多くの方々からも、温かいご支援のメッセージと共に義捐金が寄せられている事をご報告申し上げます。この募金稼動は、当面継続させて頂き、引き続きご支援の程をお願い申し上げます。

さて私事でございますが、私は5年9ヶ月青島での勤務を終え、今月末に東京に帰任致します。この間、会員の皆様には、公私に渡り、大変にお世話になりました。青島を離れるにあたり、厚く御礼申し上げますとともに、青島日本人会と会員の皆様のますますのご健勝を心より祈念申し上げ、私のご報告とさせていただきます。

【資料1】全般的活動(出来事)

- ・
- ・ 4月13日 日本人学校 入学式
- ・ 4月17日 日本人会 総会
- ・ 6月5日 日本人学校 運動会
- ・ 7月18日 特別講演会 沈寿官氏
- ・ 8月2日 大谷名誉会長外務大臣表彰
- ・ 9月21、22日 日本人会 20周年記念大会
- ・ 10月10日 ホームページに会員リスト業種別に掲載。
- ・ 10月15日 海上自衛隊艦隊寄港が延期。
- ・ 11月6日 日本人学校学習発表会
- ・ 11月9日 安全・医療セミナー
- ・ 12月29日 間寛平、青島到着(1月1日離港)
- ・ 1月22日 新年会
- ・ 3月11日 日本人学校卒業式
- ・ 東北関東大震災

【資料2】会員数(年度末)

2006年	会員社	325社	個人会員	92人
2007年		354		104
2008年		355		83
2009年		356		120
2010年		395		62

【資料3】中国人スタッフ日本派遣のための会員証明書発行

2008年	91社	397通
2009年	102社	429通
2010年	123社	586通

(2) 2010年度 商工会 活動報告

商工会会長

吉田 暁

(副会長 新長暁、北条尚子 渡部英司)

1) 活動内容

- ・ 第1回 6月18日 「実務に即した労務管理の重要ポイント」
(協力:大地法律事務所)
- ・ 第2回 7月21日 「中国個人所得税、PE課税、移転価格税制の最新動向」
(協力:PWC)
- ・ 第3回 10月29日 「中国市場参入におけるネットの活用について」
(共催:JETRO 協力:Alibaba.com、みずほコーポレート銀行)
- ・ 第4回 3月18日 「中国税務対応における要注意事項！－移転価格税制－」
(共催:JETRO 協力 :KPMG)

2) 活動報告

2010年度はワーカー不足とストライキの発生による労務問題がクローズアップされたなかで、9月には尖閣諸島中国漁船衝突事件が発生し日中関係が緊迫化し、フジタの社員拘束やレアアース問題などが発生。そうした中でも中国国内マーケットへの参入を目的とした日系企業の進出が増加し、内販・内需がキーワードにもなりました。一方、移転価格税などによる課税強化の動きも活発化しております。また、3月11日の日本での震災の影響もでてきている状況です。商工会では上記のとおり労務・税務・内販をテーマに4回セミナーを実施しました。また、事務局のご努力によりホームページの会員リスト全面改訂も完成し、希望される会員企業の業務内容紹介が容易にできる体制となりました。新リストにより、会員各社の部品の現地調達比率向上や内販拡大等に繋がれば幸甚です。

以下、各部会から報告します。

* 食品部会

部会長 恩賀 力
副部会長 蔭島末彦、山口和里

活動内容

- ・ 第1回:6月5日 場所:クラウンプラザホテル 人数:約40名
議題:会員各社の国内販売状況や問題点の発表
積水テクノ成型様様の「食品企業向けコンテナボックス」のご紹介
- ・ 第2回:11月19日 場所:クラウンプラザホテル 人数:約70名
議題:(ジェットロ青島との共催)
研究報告:「食品安全法と関連新規則の最新動向」(ジェットロ広州事務所)
講演(1)「食品安全法、流通関連法制度の解説」(山東省工商局)
講演(2)「中国国内販売と低温物流構築へ」(上海はなまるうどん)
- ・ 第3回:3月26日 場所:国敦大酒店 人数:約50名
議題:「中国の食品安全法のその後と最近の食品安全」(日本大使館 梅田書記官)
会員各社の状況報告

活動報告

昨年に引続き2009年に施行された「新食品安全法」のフォローと会員各社の中国国内販売の情報提供を主題として行ってきた。ジェットロ(青島)との共催セミナーや日本大使館の協力を得ながら部会を開催し会員会社の相互理解と情報提供を行っている。食品に関する中国と日本の国内法の見解の差等困難な問題に多数直面しており今後の部会活動がより大切になってくる。更に本年3月に発生した東北・関東大震災や原発事故に伴う多くの問題が発生している。

2011年度活動方針

東北・関東大震災及び原発事故に対する日本からの食品、食品原料への中国政府の対応が日々きつくなっていく中、このことの会員会社への影響等を最小限にするため引続き青島日本総領事館、ジェットロ(青島)等と連携し中国政府への働きかけ等を行っていきたい。又、前年同様日本向け食品の増加も見込まれる中、併せて中国国内販売拡大へのフォローも積極的に行っていく。

* 繊維部会

部会長 田島 譲
副部会長 渡部英司、鈴木啓之

活動内容

・第1回 6月 4日	場所: 青島国敦大酒店会議室	出席者: 30名
・第2回 9月 3日	場所: 即発集団グループ工業園の見学	出席者: 28名
・第3回 12月3日	場所: 青島国敦大酒店会議室	出席者: 27名
・第4回 3月4日	場所: クラウンプラザ会議室	出席者: 35名

上記の通り4回の部会を実施した。又、情報交換を更に深めるため、部会開催後に希望者で懇親会を毎回実施した。(参加率70%)

活動報告

・2011年3月末の会員会社数は130社で昨年対比10社増加し共通するテーマでの部会運営が難しい規模になってきました。

又、業態及び規模、歴史が多岐にわたり、活動内容のご要望も多様化しています。

- ・このような背景であります、この部会に出席すれば有益であったとだけいただけるよう部会運営に、幹事一同、工夫をした所存であります。主な活動は下記の通りです。

<従来 of 活動>

- ・部会幹事からの情報提供

情報テーマは繊維だけでなく話題となっている中国全般の情報を追加した。

好評テーマ事例: 中国共産党の歴史 東シナ海における日中資源獲得競争

- ・JETROからの情報提供(所長より)

「繊維産業の10年計画」日訳で紹介⇒貴重な資料です！希望者は日本人会へ

- ・商工会からの情報提供(会長より)

<新規 of 活動>

- ・青島領事館から管内情勢、安全情報の提供(毎回: 総領事 又は首席領事より)
- ・即発集団グループ工業園の見学。
- ・自社と現在、困っている事の事例紹介とフリー意見交換会
 - ・T社紹介と教育資料紹介 ⇒ サンプル資料の希望者は日本人会へ

2011年度の活動(抱負、方針)

- ・2010年に「情報の共有化」に加え「+αの活動」内容で部会の出席企業数を増加させたいと抱負を持ちましたが不満足な実績でした。何が問題であったか、不足であったかを分析、反省し本年度の活動に反映致します。
- ・具体的な活動内容は他部会の事例や会員の直接的な御意見を集約し実行していきます。

*** 機械・電機・化学部会**

部会長 北野重時

副部会長 浦上岳志、吉井良

2010年度は、以下の通りセミナー5回、工場見学会3回を開催しました。工場見学会を快く引受け熱心に説明して頂きました各企業様並びに無償にて講演して頂きました各講師様、無償にて会議室を提供して頂きました各企業様には心より御礼申し上げます。

第1回:工場見学会

1)日 時:2010年5月28日(金)15:15 ~ 17:15

2)場 所:青島海信日立空調系統有限公司様

青島市黄島経済技術開発区前湾港路218号 海信信息産業園内

第2回:セミナー

1)日 時:2010年6月24日(木)15:30 ~ 17:30

2)場 所:青島麗晶大酒店 3階1号庁

3)内容:「契約書の審査とリスク回避について」講師 毛国鋒弁護士(山東龍旭弁護士事務所)

第3回:セミナー

1)日 時:2010年7月22日(木)15:15 ~ 17:15

2)場 所:青島麗晶大酒店 3階1号庁

3)内容:「成果志向の人材開発」

第一部 人材開発の基礎知識

第二部 人材開発の実践 講師:権藤 晃【高貝思科技(青島)有限公司 董事長・総経理】

第4回:セミナー

1)日 時:2010年8月5日(木)15:00 ~ 17:30

2)場 所:青島卡樂比食品有限公司 事務所棟2階会議室

3)内容: 第一部 日本人を現地採用する際の注意点について

第二部 労働争議の最新事情~予防と対策

講師:熊 琳【大地法律事務所 主任弁護士】

章啓龍【大地法律事務所 中国弁護士】

第5回:工場見学会

1)日 時:2010年9月9日(木)15:00 ~ 17:00

2)場 所:青島嘉都麗時装有限公司(カドリール)様 住所:青島市李滄区重慶中路522号

第6回:セミナー

1)日 時:2010年11月17日(水)15:00 ~ 17:30

2)場 所:東暉国際大酒店2F

3)内容:「失敗しない職場のIT化の進め方」「企業を守る情報セキュリティ対策」

講師:菊川直之氏(アドバンストマネージメントコンサルティング(株)営業企画部長)

森英次氏(青島富博系統工程有限公司 営業企画室長)

第7回:セミナー

1)日 時:2010年12月13日(月)15:00 ~ 17:20

2)場 所:青島松下電子部品有限公司 会議室

3)内容:「総経理・董事のための危機管理」

講師:熊 琳【大地法律事務所 主任弁護士】章啓龍【大地法律事務所 中国弁護士】

第8回:工場見学会

1)日 時:2011年1月25日(火)14:30 ~ 16:30

2)場 所:青島齊耀瓦錫三菱重麟山船用柴油机有限公司様

青島市黄島経済技術開発区漓江東路 501 号

* 流通サービス部会

部会長 新長 暁
副部会長 加藤仁志、高橋充夫、村上裕治

総括

流通サービス部会は、会員企業の業態が多岐に亘り、登録会員数では商工会中最大部会となっています。各会員企業の特徴としては、多くの山東省進出の日本のモノづくり企業とは異なり、サービス提供が中核となっている中、2010年度は、年度の共通テーマとして、“流通サービスの内への取り組み”として、4回の講演セミナーを中心とする部会を開催しました。部会の中身は、毎回テーマを替えて、そのテーマに即した代表的会員企業に講演をしていただき、さらに、それに関連する法律知識セミナーを、青島の日本語の堪能な弁護士を招いて実施しました。また、後半からは、会員相互の取引や、情報共有を主眼に、会員企業のミニ企業紹介として、テーマ講演とは別に各会 5-6社の会員企業の事業紹介を行ってきました。毎回40名前後の参加があり、非常に盛況な活動ができ、会員企業の相互交流や、法律知識の増進、ひいては、中国市場内販へのさらなる飛躍への一助となったことと確信しております。

活動内容

- ・第1回 5月13日(火) 場所:海情大酒店会議室 懇親会:昇家
 - ① 講演: 雅瑪多国際物流 根占副総経理
テーマ “ヤマトの中国宅急便事業の展開”
 - ② 転ばぬ先の法律知識: 山東亜和太律師事務所 宋成哲律師
テーマ “スムーズな駐在生活に欠くべからざる法律知識”
 - －性犯罪に巻き込まれそうになったら・・
 - －従業員との健全な人間関係の構築 等

- ・第2回 6月12日(土) 場所:麗晶大酒店会議室 懇親会:麗晶食街
 - ① 講演: KDDI CHINA 営業推進部 中田 課長
ソリューション技術部 青木 課長
テーマ“中国通信事情とKDDIの中国展開、及びセキュリティ事情”
 - ② 講演: Fbse 森 英次人材開発課長
テーマ“IT活用における情報セキュリティ対策”
 - ③ 転ばぬ先の法律知識: 山東興田律師事務所 李曉巍律師
テーマ “スムーズな事業運営に欠くべからざる法律知識”
 - －内販のための業務契約知識

- ・第3回 11月3日(水) 場所:麗晶大酒店会議室 懇親会:好和
 - ① 転ばぬ先の法律知識: 山東興田律師事務所 李曉巍律師
テーマ “青島における小規模店舗賃貸の際のトラブル回避と注意点”
飲食店、物販店舗をご検討中の方必見!
体験談披露: 好和 小森社長
 - ② 会員企業のミニ事業内容紹介
 - (1) 日本流通産業 米山所長
 - (2) 三通国分商貿 小澤副総経理
 - (3) 青島迷你島便利店 堀田総経理
 - (4) 佳能中国青島 高橋総経理
 - (5) 赤唐青島餐飲 関総経理

・第4回 1月22日(土) 場所:麗晶大酒店会議室 懇親会:日本人会新年会

- ① 中国における小売業事情及び青島イオンの成長戦略
青島永旺東泰商業有限公司 阿川総経理
- ② 生活便利情報
第1回 “全日空マイルの賢い貯め方、使い方”
全日空青島支店 常木営業マネージャー
- ③ 会員企業ミニ事業紹介
 - (1) 日本通運 中川総経理
 - (2) 三井物産 加藤総経理

次年度への課題(抱負)

2011年度も引き続き、上記1の運営目的に添った形で部会を運営します。GDPが日本を抜いて世界第2位となった中国において、今後も中国国内市場においていかに日本の流通サービス産業が奮闘していくかということ、会員企業の事業紹介や外部講師による講演等のテーマの深彫り等により、会員の皆様の日々の経営活動に資するような部会活動にしていきたいと考えております。

(3)2010 年度 青島日本人会生活文化会 活動報告

生活文化会会長 阿川 裕

副会長 北野重時、江口規和、吉井良、下地富雄

生活文化会は、青島日本人会という日系コミュニティの融和と繁栄を目的に、会員の青島ライフの充実化と潤いの添加を図るため、在青島日本国総領事館、青島日本人の各部会等と連携して各種の親睦活動や生活文化関連の様々な取り組みを行っております。

生活文化会には、「婦人会」、「5 つの同好会(2011.4.01 現在)」、が帰属し其々が活発な活動を継続されており、これらの活動への支援を行っております。

他方、地域図書室「ちんたお文庫」の活性化と運営全般、生活情報配信「月刊青島」の運営・編集、に密接に携わりながら協力・支援を続けております。

また、2009 年度から、当地青島での日本人の「去来」をアーカイブ化すべく、その調査・研究にも総領事館、日本人会事務局と連携して取り組みを開始しております。

また、これとともに日本人会の皆様の安全を確保し、快適な青島ライフを送っていただくために、総領事館と連携し、安全関連情報の収集、配信にも努めてまいりました。

主な行事活動

2010 年度におきましても、昨年度同様、生活文化会主管で様々な行事を企画し、会員の皆様のご協力を得つつとりすすめてまいりました。

他方におきまして、これらの行事につき、秋以降緊張した日中関係に鑑み「青島JAPAN DAY」および「青島大運動会」の延期・中止を選択せざるをえませんでした。これら行事につきましては年度末での実施を検討していましたが、3月に発生した東北太平洋沖地震との関係で、自粛という選択をとらせていただくことといたしました。

会員の皆様のご期待に添えない部分があったことは甚だ残念ではありますが、生活文化会といたしましては、青島における対日感情を不必要に刺激することは好ましくなく、また、地震に際しましては多くの方が犠牲となられ、未だ多くの方が不便と不安を抱えながら毎日を送っておられる中で、種々の行事を行うことは適当ではないとの判断から、中止または自粛の決定を下したものであります。どうぞ、皆様のご理解を賜りたいと存じます。

さて、そうした中で生活文化会が2010年度に取り組みました主な活動につきご報告申し上げます。

7月18日「沈寿官先生特別講演会」

7月18日、シャングリラホテルにおいて、司馬遼太郎の「故郷忘じがたき候」のテーマとなった、薩摩焼の大家、沈寿官家の第15代を青島にお迎えし、シャングリラホテルにおいて特別講演会を行いました。約100名の方にお集まりいただき、朝鮮半島にルーツを持つ沈家の第15代としてのご苦労、韓国、イタリア修業時代のエピソードなど、大変興味深いお話を伺うことができました。講演会に引き続き会食をかねた懇談会を実施いたしました。

9月21日、22日「青島日本人会20周年記念式典」

2010年は青島日本人会が設立されて20周年の節目の年を迎えるに当たり、すでにご帰国あるいは他地域で活躍されている、青島日本人会OBの方々、また、戦前に青島に住んでおられた方々をお迎えし、記念行事を開催いたしました。

9月21日、シャングリラ・ホテルにおいて100名を超す会員の皆様に参加いただく中で「前夜祭」を

開催いたしました。青島日本人会OBであられる塩川様(元伊藤忠商事青島視点総経理)、須田様(元全日空青島支店長)、また、戦前に青島に住んでおられた方からお話を伺いながら、それぞれの胸にある青島の歴史をかみしめました。

また、翌 22 日は、青島日本人学校おける記念式典におきましては、日本人学校中学部による太鼓の演奏を皮切りに、東大研究員の山本様による特別講演、記念碑の除幕式、記念植樹等を行いました。

ご協力いただきました会員の皆様、特に前夜祭で歌手マリアさんの派遣をしていただいた青島光輝工芸品有限公司の大芝様、日本人学校関係者の皆様に改めまして御礼申し上げます。

1 月 22 日「新年会」

青島日本人会最大イベントの新年会を例年どおり麗晶大飯店にて開催いたしました。大人・子供合わせて約500名を超える会員の方が参加した盛大な会となりました。

本年は、新年会に先駆けて、正月らしく「もちつき」を行い、多くの子供さん、ご父兄の方々の参加をいただきました。

吉例のオープニングに続き、「マグロの解体ショー」、昨年より定番の「変面」、「青島日本人学校先生生徒による校歌斉唱」、各同好会の PR・活動報告と盛り沢山のプログラムが続きました。メインイベントの毎年恒例の「プラチナ抽選会」では、無料往復航空券、一眼レフ、プリンターなど豪華な景品の抽選が行われ、番号発表のたび場内では拍手と歓声・嬌声が渦巻き、吉例の締めで完了。青島に暮らす日本人同士の交流・親睦を深める有意義な会合となりました。

経済状況厳しき折、たくさんのご厚志をくださった会員企業の皆様、会運営にご協力いただいた婦人会、各同好会をはじめとするボランティアの皆様、に深く感謝申し上げます。

1 月「ちんたお文庫の移転」

また、海天ホテルのリノベーションに伴いまして懸案となっておりました「ちんたお文庫」につきましては、緊急避難的措置として、2011 年1月に銀都花園内に移転しました。これまで、主にご婦人によるボランティアで運営され、ご苦勞頂いておりましたが、3月よりアルバイト学生を採用し、毎週水曜から日曜までに拡大して開館するなど、ご利用しやすいように改善取り組んでいます。

最後に「月刊青島」につきましては「青島をもっと知ってもっと楽しくあなたと作るつながるWEB誌」として幅広い方に登場頂き、毎月10日の発行を目指してやってきました。今後とも会員皆様のご支援で青島の情報誌として発展させていただきたく、ご協力よろしく願い申し上げます。

以上

*** ちんたお文庫活動報告**

前期役員 書記:増田 利加, 石原 陽美 会計:中村 玲子
後期役員 書記:入野田光子, 石井美智子 会計:深代美樹子

【総括】

今年度12月までは、海天大酒店1階にあるちんたお文庫において、ボランティアメンバーによる、本の貸し出し、蔵書の整理、新規会員への対応を行っていました。
海天大酒店の改修工事に伴いまして、今年度12月末に銀都花園7号楼1階にちんたお文庫を移転しました。さらに、3月よりアルバイトを導入し、ボランティアメンバーによる本の登録方法、新規会員への対応の仕方等の引き継ぎを行いました。
以前は毎週木・金・土曜日のみが開館でしたが、アルバイトの導入により、毎週水～日曜日13～17時と開館時間が大幅に長くなりました。しかし、現在の開館時間は暫定的なものであり、今後來館者へのアンケートや来館者数の調査などを行いながら、再度検討してまいります。

【活動内容】

*9月28日 前期定例会

場所:海天ホテル 参加者:事務局池田氏, ボランティアメンバー17名
(新ボランティアの紹介及び新役員の紹介, 今期の利用状況報告, 問題点の話し合い)

*1月 7日 ちんたお文庫内環境整備;参加者:ボランティアメンバー11名

*2月15日 後期定例会

場所:日本人会事務局 参加者:事務局池田氏, ボランティアメンバー14名
(ちんたお文庫運営方法, 規約改正についての話し合い)
・毎月の利用者数, 新規本(寄贈本)の管理
・年間利用者延べ数 705名・寄贈本年間冊数 728冊・新規会員年間総数 74名
・文庫内清掃・ボランティアメンバーの勧誘・重複本、古くなった本の処理・延滞者への連絡(電話)

【次年度への課題】

運営方法の変更で、ボランティアメンバーが当番としてちんたお文庫に入ることはなくなりました。それに伴いアルバイトでは対応しきれないトラブル時の対応や定期的な文庫点検のために、ボランティアメンバーの中から役員を選出することにしました。しかし、今後新規ボランティアの募集は行わないため、役員を引き受けてくださる方がいなくなる場合も考えられます。役員のちんたお文庫への具体的な関わり方も含めて、現在のボランティア内容を考え直す必要があると思います。

今回の銀都花園への引っ越しで、以前より利用しやすいちんたお文庫になったと思います。ただ、蔵書数に対して文庫内の書架が足りないのが現状です。文庫内の環境整備を進めながら、ちんたお文庫の活性化を図っていきたいと思います。

【利用状況資料】

上半期利用者

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	合計
来館者	27人	79人	48人	40人	9人	53人	256人
新規会員	5人	12人	9人	3人	0人	0人	29人
新規登録本	25冊	48冊	171冊	64冊	54冊	73冊	435冊

下半期利用者

	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
来館者	40人	48人	61人	35人	97人	167人	448人
新規会員	3人	15人	7人	0人	2人	18人	45人
新規登録本	25冊	25冊	51冊	25冊	34冊	133冊	293冊

* 婦人会活動報告

会員数：51名（2011年3月現在）

毎年4月に行われる総会、年2回の定例会、12月に行われる忘年会が活動の中心です。

定例会は昼食をとりながら会員相互の紹介をしたり、親睦を深めたり、青島での暮らしに係わる情報交換などを行っています。また新しく青島に来られた方が1日でも早く青島の生活に慣れるよう、様々なアドバイスやお手伝いをしています。

【活動報告】

総会・定例会の開催に加え、2009年度同様、婦人会メールアドレスを引き継ぎ使用し、日本人会から配信される各種イベント情報、女性を対象としたイベントの案内を配信しております。また、婦人会活動を広く多くの方にご覧いただくことを目的に、役員・会員の皆様が常時書き込み更新できる婦人会独自のホームページ(役員作成のブログも含む)を、チンタオ web 様のご協力の下、無料にてチンタオ web 上に掲載中です。さらに役員が婦人会ブログを随時更新しています。

活動内容：

- | | | |
|-----|--|---------|
| 4月 | 総会「コロナ」 | 参加者：42名 |
| 6月 | 定例会&カラーコーディネイトレッスン「クローバー」 | 参加者：34名 |
| 10月 | 定例会&ショウロンポウ包みレッスン「ディンタイフォン」 | 参加者：27名 |
| 12月 | チャリティー・バザー&クリスマス会
シャングリ・ラホテル内「ダ・ヴィンチ」 | 参加者：40名 |
- ⇒企業様、会員のご協力に拠り、バザー売上金額は8,270元。
売上金全額を青島日本人学校に寄付。

2011年1月 青島日本人会新年会の受付ボランティア
(現役員6名・前役員1名参加)

来年度の抱負・計画（案）

青島日本人会生活文化会内の組織として、青島に在住される日本人女性の親睦・交流の場となるようなイベントや懇親の機会を企画し、より開かれた形で、多くの方が気軽に参加できる形を整えていきたいと思っております。また、ホームページ・メールによる生活情報発信、日本からの問い合わせには個別に対応することで、新たに青島へ来られる方の海外生活への不安を取り除き、新生活がスムーズにスタートできるようバックアップしていきます。

2009年度より実施しているチャリティー・バザーイベントを継続し、今後も微力ながら社会・地域貢献にも取り組んでいきます。

年間主要行事（予定）

- 総会 4月、 定例会 6・10月
クリスマスパーティー 12月
ワンデイレッスン
チャリティー活動

以上

【同好会活動報告】

ゴルフ同好会

会長：江口規和(連絡先 13953253307)

2010年	開催日	開催地	参加人数
第86回	4月10日	青島国際	53
第87回	5月29日	海陽旭宝	49
第88回	7月10日	青島桃源	58
第89回	9月11日	石老人	53
第90回	11月7日	青島華山	64
		合計	259

2010年度も例年通り5回のコンペを別々のコースで開催し、毎回50名前後の参加者が熱戦を繰り広げました。冠大会は開催できませんでしたが、青島イオン様、青島美金様、丸紅様はじめ数多くの企業様、団体様から賞品を提供いただきました。ご協賛くださった企業様団体様各位に改めて感謝を表しますと同時に、今後も広く会員の皆様方よりのご協力・ご協賛をお願い申し上げます。2011年度もより多くの皆さんにご参加いただき、個人成績・平均スコアのレベルアップを図りながら、楽しめるような内容の濃いコンペを企画して参ります。

テニス同好会活動報告

会長：森 豪利 (連絡先 139-6977-7994)

会計：稲垣 聡 (連絡先 150-6625-3311)

2010年度の活動内容におきましては、例年通り、大型連休中以外は、毎週日曜日 AM9:30～PM12:30、銀都花園のテニスコートで練習を実施しました。現在、登録会員数は28名で、常時20名前後のメンバーで、2～3面のコートを使用して、練習に励んでおります。テニスコート代値上げに伴い、年会費は800元にさせていただきました。2011年度の年会費は1000元を予定しております。収支報告としましては収入23700元、支出18900円で若干の黒字(3月17日現在)、残金は2011年度に繰越させて頂くことにしました。

今年度も、昨年同様に帰国される方が多く、会員数も若干減少してしまいました。会員数を増やすために2010年度後半期から、初心者、初級者でも気軽に参加できるように、上級者と初級者が一緒に練習し、気がついた点をその場で伝えるという方法に変更致しました。イベントとしては恒例の日韓戦が開催できず、日中韓のテニスチームが参加した団体戦に参加しましたが予選敗退と思わしい成果を得られませんでした。

2011年度の抱負としましては、第一に女性の会員数を増やし、全体で40名以上にすること、第二に工夫された練習方法をとりにいれ、対外試合で上位に食い込むことです。2010年度後半期に練習方法を変更した効果も徐々に始まり、上級者と初級中級者の交流が活発化されることで雰囲気も頗る良くなり、教えあうことで技術の全体的なレベルアップにもつながっているようです。今後とも宜しく願いいたします。

ソフトボール同好会

1) 【総括】

「青島生活の充実」を目標に、異業種、幅広い年齢層の交流を深めました。

10年度のソフトボール同好会(以降 SB 会)は会長:井藁博英、副会長:川崎勉、事務局長:鹿野 雄太郎 が三役を務め、また役職として広報、運営、企画、会計、を含めた 13名を役員会とし運営致しました。

2月28日開幕、12月19日閉幕の延べ40回(雨天中止、遠征含まず)開催

スポンサーカップも6回(光輝工芸、全日空、JUSCO、辰安、NAXIS、セコム)行い、延べ参加人数は1200名を超えております。

また、「他地域との交流を図る」主旨から、5月は杭州に遠征に行き、上海チーム含む3チームで交流戦を行いました。また、11月には上海での華東大会(1部リーグ18チーム、2部リーグ12チーム参加)に3チーム結成、青島 SB 計35名で乗り込み、1部優勝、2部準優勝の結果を残しました。

2011年3月31日現在 会員数70名

2) 【活動内容】

2月末から12月初旬まで、基本的に毎週日曜日、8時20分から12時まで

青島海洋大学グラウンドにて活動。部費は500元/年または70元/月となっております

初回の参加時のみトライアル入会として無料参加出来ます。

シーズンはじめにキャプテンを選出、ドラフトにより3チームを作り、優勝チームを決定致します。

途中入会者は部費を納付次第、キャプテン同士の協議の基、所属チームを決定し参加可能となります。年末には優勝チーム決定、各賞発表(ベストナイン、最多勝、最多安打等々)会計報告が行われます。

3) 【11年度の課題】

11年度は、小林新会長になり体制を一新しスタートしております。青島 SB 会が青島に駐在する方達の「青島生活の充実」の一端に成り得るよう、「運営の充実」、今後も長きに渡りこの SB 会が存続し発展を遂げられるよう、「基盤の更なる確立」を目指して取り組んでいる最中です。

また、転勤等から会員の退会者が多い状況になっています。新会員勧誘を積極的に進めるべく、ポスター作成を始め広報活動の充実を図り、積極勧誘をしていきます。

12年のスタート時には4チーム結成を目標に掲げ、更なる会の充実を図っていききたいと思います。

ヨット同好会

(会長:飛坂有三、大人・子供会員を合わせて26名)

正式同好会として昨年は2年目となりました。経験者の転勤により競技チーム・メンバー集めに苦労しましたが、8月には青島国際ヨットレースのフライングタイガー級に参加することが出来ました。トラブルに見舞われ、成績は芳しくなかったものの、各国からの招待選手とともに国際レースを楽しむことが出来ました。昨年が一番の成果は、オリンピックマリーナでの子供ヨット教室です。NOCSP(ナショナルオリンピック・コミュニティー・セーリング・プログラム)という中国の NPO と共同で開催したプログラムには、21名の小・中学生が参加しました。10月に開催されたレースでは銀メダル獲得者も出る健闘ぶりで、多くの子供たちが今年もヨットを楽しみたいと言ってくれています。

今年は、ヨット経験者の帰任が続いている事から、単独での同好会運営は難しいものと考えており、当面は従来から協力関係にある NOCSP と共同で、経験を積んで上達してきた子供達、そして初心者の方々に向けた活動を進めていく事としています。会員の皆さんの参加をお待ちしております。

写真同好会活動報告

会長:不動孝(連絡先 15806571118)

2010年	開催日	開催地	撮影会他
4月度	4月18日	4月例会(キヤノン)	
5月度	5月16日	5月例会(キヤノン)	
6月度	6月20日	6月例会(キヤノン)	周庄撮影旅行(6/13~15)
7月度	7月25日	7月例会(キヤノン)	ヨットセンター夜景撮影会(7/24)
8月度	8月28日	8月例会(キヤノン)	
9月度	9月26日	9月例会(キヤノン)	東営市(黄河河口)撮影旅行 (9/24~25)
10月度	10月17日	10月例会(キヤノン)	
11月度	11月14日	11月例会(キヤノン)	
10月度	12月12日	12月例会(キヤノン)	忘年会
11/1月度	1月09日	1月例会(キヤノン)	
2月度	2月19日	2月例会(月山)	
3月度	3月21日	3月例会(キヤノン)	

写真同好会では日頃の撮影成果を評価し合い、撮影技術の向上とモチベーションアップのため、月一回の例会を行っております。

月例会はキヤノン青島分公司の高橋さん 程さんの出席のもと、会議室をお借りして行っておりますが、映像設備の高画質化により素晴らしい環境の中で例会を開くことが出来ました。

毎年行っている撮影旅行では、水郷と白壁の古民家が綺麗な周庄へ、そして雄大な河口風景で有名な山東省の東営市にある黄河へ行くことが出来ました。

しかし、秋のジャパンデーの際に開催を予定していた、日中合同写真展が中止となり、メンバー一同とても残念に思っております。

2010年中の写真集作成は念願叶いませんでしたが、現在掲載作品を選択中であり、近く実現させ、日本人会会員の方たちにもお目にかけることができると思います。

近年、デジカメの目覚ましい普及とともに写真人口が大幅に増加しています。

カメラをお持ちの青島日本人の方を始め、中国人の方々の同好会参加により一緒に写真を撮楽しんでいけたらと思っておりますので、毎月第3日曜日にキヤノン青島までお越し下さい。

(4)2009 年度青島日本人学校支援委員会活動報告

青島日本人学校支援委員会
委員長 恩 賀 力

児童・生徒数

2011 年 4 月 現在:小学部 89 名、 中学部 24 名、 合計 113 名

参考	2004 年 4 月:6 名
	2005 年 4 月:22 名
	2006 年 4 月:61 名
	2007 年 4 月:77 名
	2008 年 4 月:89 名
	2009 年 4 月:98 名
	2010 年 4 月:95 名

教職員 ・校 長: 沼倉 信夫
・教 員: 文部科学省派遣教諭(校長含む)10 名、現地採用常勤講師 3 名
・事務員: 2 名

施 設 青島市北区同興路 76 号

入学条件等

- ・入学資格: 青島市及びその周辺に在住する日本国籍を有する子女
 - ・入学金: 10,000 元、授業料 月額 3,000 元(スクールバス費用は、別途必要。)
- ホームページ <http://www.qingdaojs.org/>

- ・ 2011 年は第 4 代目の校長を迎えた。
- ・ 財政的な問題を抱えてはいるが、念願の 100 名を越え、更なる活気ある学校を期待。
- ・ 今年も日本人会として人的・物的にさまざまな支援をしてゆきたい。

2010 年度会計報告

(2010年4月1日～2011年3月31日)

2011年3月31日
(単位:人民元)

収入の部		支出の部	
1. 前年度繰越金	377,566	1. 事務局費	204,329
2. 2010 年度会費収入	438,950	2. 商工会活動費	41,327
法人 376 社、個人 63 名	373,050	全体会	15,872
前受金	65,900	部 会	25,455
3. 臨時会費収入	134,850	3. 生活文化関連費	75,995
・総会懇親会会費	38,600	婦 人 会	3,329
(200 元×193 名)		文 庫	23,983
・新年会懇親会会費	81,850	運 動 会	506
(大人 396 名*200元)		生活情報	29,291
(子ども 53 名*50元)		歴史保存会	18,886
・20 周年懇親会	14,400	4. 会議費	134,538
(72 名*200元)		総 会	52,746
4. 銀行利子	4,749	新年会	81,792
5. その他		5. 日本人学校支援費	100,000
寄付金	9,136	6. ジャパンデー関連行事	650
		7. 情報整理(H. P改修等)	12,075
		8. 特別講演会の開催	13,610
		9. 安全対策セミナー	1,260
		10. 20周年記念企画	54,115
		11. 記念品作成・他	32,750
		*次年度繰越金	294,602
【合計】	965,251	【合計】	965,251

第4号議案

2011 年度 青島日本人会 理事及び監事(案)

	名前	企業名	
理事	青木 邦夫	丸紅(青島)有限公司	総経理
理事	浦上 岳志	青島松下電子部品(保税區)有限公司	総経理
理事	江口 規和	阪和興業株式会社青島事務所	所長
理事	折口 史明	青島永旺東泰商業有限公司	総経理
理事	恩賀 力	新日清制粉食品(青島)有限公司	総経理
理事	蔭島 末彦	青島日東餐飲有限公司	総経理
理事	加藤 仁志	三井物産(青島)有限公司	総経理
理事	兼重 清史	株式会社山口銀行 青島支店	支店長
理事	上村 等	全日本空輸株式会社青島支店	支店長
理事	北野 重時	青島西科姆電子安全有限公司	総経理
理事	笹原 勉	伊藤忠纖維貿易(中国)有限公司 青島分公司	総経理
理事	下地 富雄	在青島日本国総領事館	首席領事
理事	鈴木 啓之	青島嘉都麗時裝有限公司	総経理
理事	高橋 伸彦	三菱東京 UFJ 銀行 (中国) 有限公司 青島支店 開設準備委員会	委員長
理事	高橋 充夫	佳能(中国)有限公司 青島分公司	総経理
理事	田島 讓	東麗即発(青島)染織股份有限公司	総経理
理事	手代木 和人	三菱商事(青島)有限公司	総経理
理事	藤武 秀三	みずほコーポレート銀行(中国)青島支店	
理事	北条 尚子	日本貿易振興機構(JETRO)青島代表処	所長
理事	山口 和里	青島秀愛食品有限公司	総経理
理事	山平 英樹	三菱重工海爾(青島)空調機有限公司	総経理
理事	吉井 良	積水(青島)塑膠有限公司	総経理
理事	渡部 英司	伊藤忠(青島)有限公司	総経理

監事	清水 康繼	獅王日用化工(青島)有限公司	總經理
監事	竹田 昇	青島扶桑精製加工有限公司	總經理

第5号議案

2011年度事業活動計画

1. 全体活動

日本人会会長 兼重清史

(1) 全般

青島日本人会は1990年に設立され、昨年記念すべき20周年を迎えました。諸先輩方のご尽力により、青島日本人会は中国国内における日本人会のなかにおきましても、まとまりの良い活気ある団体として高い評価をいただいています。

本年も、商工会活動、生活文化会活動、日本人学校支援活動を中心に、従来に増して皆様のプラスになる活動、明るく楽しいコミュニティーの発展に向けた活動を進めていきたいと思っております。また、総領事館、JETRO 青島事務所、日本人学校との緊密な連携と協力により、さらに大きな力が発揮できればと考えています。

GNP において世界第2位に躍り出た中国で仕事に従事し、また生活をする私達にとって、取り巻く環境の変化は非常に激しいものがあります。こういったなかで青島日本人会といたしましては、前年より検討を進めてまいりました領域として、ストレス、メンタルヘルス・セミナーを関係者のご協力により開催したいと考えております。

また東日本大震災におきましては、被災された皆様方に心よりお見舞いを申し上げますとともに、異国の地からではありますが、復興に向け私達にも協力できることはないかを常に考え行動していきたいと思っております。

申すまでもなく、青島日本人会の活動は皆様のボランティア活動により成り立っているものです。この日本人コミュニティーの充実と、会員相互の協力関係、そして会員皆様方の明るい海外生活のために、皆様の更なるご支援、ご協力をお願い申し上げます。

1. 全体活動

青島市政府関係機関等の交流を強化し、円滑な企業活動環境の整備および青島在住日本人の生活環境向上に向けた提言を行います。

- 青島総領事館と連携し、活気あるジャパンディの実行。
安全情報等各種情報の収集、発信。他国・他地域駐在員組織との交流および情報交換。
- 青島日本人学校運営に関わる支援。
- 青島日本人会ホームページの充実。
- ストレス、メンタルヘルスに関わる対応。

続きまして、商工会会長、生活文化会会長、学校支援委員会会長から本年度計画を発表します。

2. 商工会

2011 年度活動の抱負

1. 商工会の目的

商工会は、企業活動に関わる有効な情報交換の機会提供、セミナー開催、市政府、他国商工組織との交流、事業環境研究会活動を通じた関係機関への提言を行う組織です。今年も昨年に引き続き会員の皆様の応援をすべく、法務・財務・税務・労務等の各企業共通のテーマから、要望の多いものを取上げてセミナーなどの開催を考えております。又、市政府・機関並びに他国商工組織との交流も更に進め、JETRO 主催の事業環境研究会の活動も通じて、関係機関への提言を進めて行きたいと考えています。

- 4部会「機械・電機・化学部会」「流通・サービス部会」「繊維部会」「食品部会」の情報交換、セミナー開催等の活動に加え、地域別関連情報の交換・交流も併せて実施。
- 商工会全体活動の充実
- 政府機関、他国・地域同様組織との交流
- JETRO と連携し、事業投資環境整備に向けて、関係諸機関への提言

2. 企業を取り巻く環境の変化への対応

3月11日に起こった東日本大震災は、日本の戦後最大の惨事となりました。英知を結集して復興活動が始まっていますが、原発関連では、依然予断を許しません。部品や材料のサプライチェーンが崩壊したために、世界の製造業に影響が広がりつつあります。震災を機に、部品の調達先を日本以外に切り替える動きが見られますが、中国では、特に自動車、電子、部材などの現地調達が一層進む変化の大きい年となるのではと考えます。

一方、2011年度は、中国第12次5ヵ年計画の最初の年です。内需拡大と収入拡大、物価安定を旗印に、金融引締政策を取るのと同時に、財政支出による経済成長を促進するという難しい舵取りの年になります。政治面では、来年12年秋の党大会に向けて中国トップ人事の策定が進んでいきます。経済でも政治でも気が抜けない年となります。青島に拠点を持つ日系企業の中には中国市場への参入、内販の拡大などの多種多様な課題を持つ会員企業が業種を問わず出て来ており、その役割期待も益々増大しており、商工会は、これらに関連した情報について、機会を捉え提供していきたいと思えます。

3. 生活文化会

- ①各種親睦活動・生活文化関連活動の主催及び支援
- ②青島日本人会運動会・新年会の企画実施
- ③ちんたお文庫の活性化と運営に対する支援
- ④各同好会・婦人会への活動支援、他地域との交流活動に対する支援
- ⑤青島生活情報の発信
- ⑥青島の文化・歴史についての調査、研究に対する支援

4. 青島日本人学校支援委員会

- ①青島日本人学校の運営に対する支援。
- ②青島日本人学校の各種行事、運動会に対する協力支援。
- ③その他、学校の要請に基づく課題に対応。

第6号議案

2011 年度収支予算案
(2011 年4月1日～2012 年3月31日)

(単位: 人民元)

収入の部		支出の部	
1. 前年度繰越金	294,602	8. 事務局費	230,000
2. 2011 年度会費収入 法人 400 社、個人 100 名 (含む前受金)	538,000	2. 商工会活動費	60,000
		全体会	25,000
		部会	35,000
3. 臨時会費収入	130,000	3. 生活文化関連費	110,000
・総会懇親会会費 (200 元×150 名)	30,000	婦人会	5,000
・新年会懇親会会費	100,000	ちんたお文庫	40,000
4. 銀行利子	4,398	運動会	5,000
5. その他(寄付など)	3,000	月刊青島	48,000
		歴史保存会	12,000
		1. 会議費	160,000
		総会	50,000
		新年会	110,000
		7. 日本人学校支援費	100,000
		4. ジャパンデイ関連行事	30,000
		6. 情報整理(H. P改修等)	15,000
		5. 特別講演会の開催	30,000
		9. 安全対策セミナー	10,000
		9. 予備費	25,000
		次年度繰越金	200,000
【合計】	970,000	【合計】	970,000